

2026年
令和8年8月 No. 190

多賀町議会新体制スタート	…2～3
一目でわかる審議結果	…4～5
予算特別委員会(補正予算)	…6～7
町政を問う(7人が一般質問)	…8～11
閉会中の調査結果(総務常任委員会)	…12
総務・産業建設常任委員会	
合同行政視察研修(5月13日、14日)	…13～14
多賀町議会議員の活動報告	…15
より良い議会運営のための特別企画	…16

こんにちは 議会です!!



表紙写真:令和8年6月5日の「大滝小学校給食」で特殊精米加工(金芽米)を食べる児童のようす。

多賀町議会 新体制スタート



令和8年4月8日、臨時会にて正副議長選があり、議長に選出された。各委員会等の構成は以下のとおり。

富永勉議員（5期目）、副議長に大谷重温議員（1期目）が

総務常任委員会（5人）	
委員長	川岸 真喜
副委員長	一之瀬 浩治
委員	富永 勉
委員	木下 茂樹
委員	神細工 宗宏

産業建設常任委員会（4人）	
委員長	山口 久男
副委員長	小島 櫻
委員	大谷 重温
委員	菅森 照雄

議会改革特別委員会（8人）			
委員長	大谷 重温	委員	川岸 真喜
副委員長	木下 茂樹	委員	一之瀬 浩治
委員	山口 久男	委員	神細工 宗宏
委員	菅森 照雄	委員	小島 櫻

広報常任委員会（4人）	
委員長	神細工 宗宏
副委員長	一之瀬 浩治
委員	大谷 重温
委員	小島 櫻

議会運営委員会（5人）	
委員長	山口 久男
副委員長	菅森 照雄
委員	大谷 重温
委員	川岸 真喜
委員	神細工 宗宏

彦根市犬上郡営林組合（5人）	
議員	大谷 重温
議員	山口 久男
議員	神細工 宗宏
議員	一之瀬 浩治
議員	小島 櫻

彦根愛知犬上広域行政組合(2人) 湖東広域衛生管理組合(2人)	
議員	富永 勉
議員	大谷 重温

監査委員	
議員	川岸 真喜

一目でわかる

審議結果

○は賛成 ×は反対 −は欠席

令和8年第2回臨時会									
4月8日									
議案	菅森	神細工	山口	川岸	木下	大谷	一之瀬	小島	結果
発委									
多賀町議会委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和8年第2回定例会									
6月定例会									
議案	菅森	神細工	山口	川岸	木下	大谷	一之瀬	小島	結果
同意									
多賀町多賀財産区管理会委員の選任につき同意を求めることについて (※1 全2件)	－	○	○	○	○	○	○	○	同意
多賀町霊仙財産区管理会委員の選任につき同意を求めることについて (※2 全5件)	－	○	○	○	○	○	○	○	同意
多賀町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて (※3 全14件)	－	○	○	○	○	○	○	○	同意
多賀町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて (※4)	－	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (※5)	－	○	○	○	○	○	○	○	適任
※1 多賀町多賀財産区管理会委員 前川 貢 氏、小財 賢三氏 2人									
※2 多賀町霊仙財産区管理会委員 藤井金一郎 氏、宮下 重和 氏、大久保孝藏 氏、鈴居 正幸 氏、尾谷 忠之 氏 5人									
※3 多賀町農業委員会委員 夏原 晃久 氏、田中 栄一 氏、土田 勝一 氏、小菅 利英 氏、木下 秀行 氏、田中 昭男 氏、 中西智恵美 氏、田中 伸幸 氏、小菅 建次 氏、大町 孝良 氏、大道たか子 氏、山本 邦秀 氏、 岸本 弘司 氏、土田由紀子 氏 14人									
※4 多賀町教育委員会委員 井上 和子 氏 ※5 人権擁護委員 小菅 法雄 氏									

議案	菅森	神細工	山口	川岸	木下	大谷	一之瀬	小島	結果
承認									
専決処分事項の承認を求めることについて (多賀町税条例の一部を改正する条例)	－	○	○	○	○	○	○	○	承認
専決処分事項の承認を求めることについて (多賀町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	－	○	○	○	○	○	○	○	承認
専決処分事項の承認を求めることについて (令和7年度多賀町一般会計補正予算(第10号))	－	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案									
多賀町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部 を改正する条例について	－	○	○	○	○	○	○	○	可決
多賀町消防団消防ポンプ自動車の購入契約の締結について	－	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和8年度多賀町一般会計補正予算(第1号)について (予算特別委員会付託 P6 参照)	－	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願									
「治安維持法犠牲者国家賠償法」(仮称)の制定を求める請願 (総務常任委員会に付託し、採択すべきとした)	－	○	○	○	○	○	○	○	採択
追加議案									
多賀中学校トイレ改修工事(1期工事)の請負契約の締結について	－	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和8年度多賀町一般会計補正予算(第2号)について (P6 参照)	－	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和8年度多賀町水道事業会計補正予算(第1号)について	－	○	○	○	○	○	○	○	可決
発委									
治安維持法犠牲者に対する国家賠償法の制定を求める意見書案	－	○	○	○	○	○	○	○	可決
報告									
令和7年度繰越明許費繰越計算書について(多賀町一般会計) (P7 参照)									
令和7年度繰越明許費繰越計算書について(多賀町介護保険事業特別会計) (P7 参照)									
令和7年度多賀町水道事業会計予算繰越計算書について (P7 参照)									

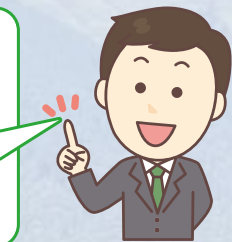
せんけつしよぶん
専決処分とは？
本来は議会が決めることを、特別な事情で首長(市長や町長など)が代わりに決めること。



令和8年度多賀町一般会計補正予算(第1号・2号)について

歳入歳出それぞれ
3200万円追加

当初予算 54億9600万円
↓
補正後 55億2800万円



主な予算項目・内容

歳出

(万円)

項目(内容)	国県からの 補助金交付金	一般財源	合計金額
賦課徴収費	0	204	204
障害者自立支援費(障害者等補装具交付費・システム改修委託料)	317	190	507
福祉医療助成費(システム改修委託料)	447	736	1183
し尿処理費(合併処理浄化槽設置事業補助金)	63	72	135
農村まるごと保全向上対策事業費	62	21	83
商工振興費(がんばる商店応援補助金)	0	200	200
観光費(観光協会補助金)	0	66	66
塵芥処理費	0	12	12
上水道費(水道料金減免分)	453	57	510
図書館費	300	0	300

令和7年度繰越明許費繰越計算書について

主な予算項目・内容

一般会計予算

(万円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
総務費	総務管理費	生活支援給付金事業	5792	201
		公共交通対策事業	9151	1232
	戸籍住民基本台帳費	住民基本台帳・戸籍附票システム整備事業	526	526
民生費	児童福祉費	物価高対応子育て応援手当支給事業	2731	88
農林水産業費	農業費	ニホンザル個体数調整事業	554	107
	林業費	高取山ふれあい公園自然体験宿泊施設改修事業	534	524
		治山事業	276	276
商工費	商工費	多賀町商工会物価高騰対策中小企業支援事業	1500	1500
土木費	道路橋梁費	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	1429	1429
		町道多賀高宮線舗装修繕事業	1683	1683
	都市計画費	地籍調査事業	3929	3293
消防費	消防費	ハザードマップ作成事業	846	800
教育費	小学校費	多賀小学校職員室エアコン更新事業	126	90
		小学校体育館空調設備整備事業	12034	10744
		小学校消防設備機器更新事業	90	90
	中学校費	多賀中学校体育館空調設備整備事業	8646	7536
		多賀中学校トイレ改修事業	8735	8263
		多賀中学校消防設備機器更新事業	36	36

介護保険事業特別会計予算

(万円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
総務費	総務管理費	老人保健福祉計画及び介護保険事業計画改訂業務	280	280

水道事業会計予算

(万円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
水道事業費	営業費用	水道料金一括減免対応業務	88	88
資本的支出	建設改良費	多賀地区配水管布設替工事設計業務委託	813	813

繰越明許費とは？

年度内に事業を完了できない場合に、翌年度に繰り越して使用することを「予め議会の議決」で認められた予算。

一般質問

一般質問って？
議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもち、町長や教育長などの方針を問うものです。

(注) 紙面の都合上○印の内容は掲載していませんが、一般質問の全内容は多賀町議会のホームページで公開しています。



ページ	質問事項	質問議員
8	○多賀町の豊かな自然を生かした、更なる観光客誘致について ◎「絵馬通りの活性化委員会」への行政のかかわりについて	おおたに 大谷 重温
9	◎農業後継者不足への対応は	かみざい 神細 宗宏
9	○農業用機械等導入支援事業費補助金の交付条件の見直しを ◎日直・宿直室の安全性確保を	きのした 木下 茂樹
10	◎敏満寺遺跡石仏谷墓跡と多賀町歴史民俗資料館の活用について	いちのせ 一之瀬 浩治
10	○原油価格高騰による影響について ○介護保険制度について ◎空き家、耕作放棄地の増加による集落の環境保全について	やまぐち 山口 久男
11	◎山間地域における高校生通学支援と愛のリタクシー事業の見直しについて ○子育て世帯向け賃貸住宅整備事業について	こじま 小島 さくら
11	◎観光PR事業について ○移動図書館の今後は ○金芽米の採用について	かわざし 川岸 まさ 真喜

多賀大社前駅からの絵馬通りには、空き家の増加、国の登録有形文化財の老朽化、ボラードの破損問題等、様々な検討課題があり、協議の場として、絵馬通り活性化委員会があるが、数年前から総会が開催されていない。

【大谷】「文化まちづくり課」を中心とした新たな官民一体の組織の立ち上げの計画は。

【文化まちづくり課長】「絵馬通り活性化

化事業実施計画」に基づき、地域と町がそれぞれの立場を尊重しつつ、官民一体となって取り組みを進める。

【大谷】「絵馬通り活性化委員会」への、今後の行政の関わりは。

【課長】文化まちづくり課が事務局となり、活性化に取り組む各種団体、事業所、住民の立場を尊重し、取り組みを推進する。



▲登録有形文化財に指定された旧かめや旅館

文化まちづくり課長

情報提供や、多様な主体の連携を促進するための、つながりの構築を支援する

おおたに 大谷 重温 議員



「絵馬通りの活性化委員会」への行政のかかわりについて

本町における農業は、従事者の高齢化と後継者不足による、離農や耕作放棄地の増加は重要課題。他自治体では、国の制度である地域おこし協力隊を活用し、意ある人材を受け入れ、農業技術の習得・定住・第三者継承へとつなぐ取り組みが全国で成果を上げている。

【神細工】本町における農業後継者不足の現状認識は。

【産業環境課長】見過ごせない重要課題で、離農が進めば地域経済の縮小や、



▲多賀にんじんの収穫のようす

日直・宿直の部屋は、外部から職員を守る安全性に不安を感じざるを得ない。

強引に侵入した場合や対応の職員が誰かなど、一人の対応では侵入を阻止することは不可能で、職員の危険性も高い状況と思われる。

昨今の事件の多様性からも、対応職員の安全性、不法侵入防止をめざすためにも、小窓の後に施錠できる設備改修を速やかに実施すべきではないか。



▲日直・宿直室内

地域社会の維持機能も弱体化し、危機感がある。

【神細工】地域おこし協力隊を活用した農業人材育成の可能性は。

【課長】農業環境と協力隊制度の組み合わせは、新たな担い手を確保し、地域農業を次世代へ引き継ぐ可能性がある。

【神細工】協力隊を町内個人農業者が受け入れる仕組みづくりの考えは。

【課長】既存の補助制度を活用し、相談体制や指導計画を整える仕組みが必要であると認識している。

産業環境課長

既存の補助制度を活用し、相談体制や指導計画を整える仕組みが必要であると認識

かみざい 神細工 宗宏 議員



日直・宿直室の安全性確保を

総務課長

改善の必要性があれば、見直しをする

【木下】外来者が庁舎内に侵入阻止の鉄製扉の設置は。

【総務課長】鉄製扉に限定することなく、総合的な観点から改善に向け検討していく。

【木下】書類などの授受は投入口方式に。

【課長】届出の受付で、確認・聞き取り、不備があれば訂正や許可証交付などがあり、会話の必要性もある。

きのした 木下 茂樹 議員



山間地域における高校生通学支援と愛の タクシー事業の見直しについて

企画課長

利用者が「活用できる」
ものにするための
研究に着手したい

小島

櫻議員



いない。利用実態やニーズの把握、制度周知の状況を含めて、実態調査の実施を検討する。

【小島】愛のリタクシー事業の見直しについては。

【課長】年間約400万円の予算を投入している一方で利用者は少ない。高校生の通学時間帯に合わせた駅直行型ルートや、電車接続を意識したダイヤの最適化など、利用者が「活用できる」ものにするための研究に着手したい。

【小島】通学支援制度については。

【課長】現在も愛のリタクシーの運賃差額を町が負担する形で通学支援をおこなっている。今後は実態調査の結果を踏まえ、交通手段の確保と費用負担の両面から、本町に適した支援制度について研究していく。

【小島】山間地域で安心して子育てができる環境づくりのためにも、実態に合った高校生通学支援や愛のリタクシー制度の見直しが必要と考える。現状認識については。

【企画課長】山間地域の高校生通学は、保護者の送迎負担や公共交通の利便性の面で重要な課題と認識している。現行制度と利用者ニーズとの乖離について調査研究が必要と考える。

【小島】高校生通学の実態把握については。

【課長】制度移行後は調査をおこなって



▲愛のリタクシーの写真(早朝便のワゴンタイプ)

観光PR事業について

文化
まちづくり
課長

幅広く情報発信し、
定住促進や多賀町の
知名度向上につなげていきたい

川岸

真喜議員



ントを1回以上開催することで、現在準備を進めている。

【川岸】事業の効果をどのように検証し、事業評価するのか。

【課長】成果指標として、SNSフォロワー数1,000人以上、動画再生数50,000回以上、メディア掲載実績10件を設定している。これらの目標達成状況に基づき、事業効果の検証と評価をおこなっていく。

【川岸】MC MORIYA氏へ事業を委託する際の、仕様書はどのような内容か。

【文化まちづくり課長】1点目は情報発信で、多賀町の観光、自然、文化財、ふるさと納税、地域おこし協力隊や各種団体の活動などを、幅広い世代に分かりやすく発信すること。町内で取材をおこない、動画やSNSで週1回以上発信すること。2点目は、新たなイベ



▲MC MORIYAさんと久保町長

敏満寺遺跡石仏谷墓跡と多賀町歴史 民俗資料館の活用について

文化
まちづくり
課長

ガイドンス施設が
必要となれば
立地も含め検討

一之瀬

浩治議員



至る。

【一之瀬】多賀町歴史民俗資料館を拠点とした展開は。

【課長】資料館の所在地が史跡に追加指定された後、ガイドンス施設が必要となれば立地も含め検討。

※ガイドンス施設とは、遺跡・博物館・自然公園などの入口や周辺に設けられ、展示や案内板などで見学者にわかりやすく伝える拠点施設。



▲多賀町歴史民俗資料館(胡宮神社内)

資料収集、保管、展示、調査および研究のために、多賀町歴史民俗資料館が開設されたが、現在、保管庫として使用され休館。

この多賀町歴史民俗資料館を活かした敏満寺遺跡全体の活用はできないかと考え、次の点について問う。

【一之瀬】文化財保存活用地域計画の現在の状況と今後の計画は。

【文化まちづくり課長】61計画のうち、完了3、取り組み中は43。多賀町文化財保存活用地域計画推進協議会で見直しをおこない、目標達成に向け進める。

【一之瀬】多賀町歴史民俗資料館の現在の状況と今後の計画は。

【課長】アスベストが確認され、立ち入りはおこなわないことになり、資料保管場所として現在に

空き家、耕作放棄地の増加による 集落の環境保全について

産業環境
課長

持続可能な管理体制の
構築を後押しする

山口

久男議員



【山口】草刈り作業など集落での環境保全についての対策はどうか。

【産業環境課長】集落全体で共同管理をおこなう「農村まるごと保全向上対策」等の活用は、本町の農業環境と集落機能の維持を図る上で、極めて重要な施策であると認識している。これらの制度を活用し、農道や水路、遊休農地等の草刈りや害虫駆除、景観形成といった「集落の共同活動」に必要な経費を支援することで、持続可能な管理体制の構築を後押しする。

【山口】空き家の現状調査についてどのように進めていくのか。

【企画課長】町内全域を対象に、公道から外観を目視で確認し、郵便物や窓の状態、庭の手入れ状況など、複数の判定基準に基づき、空き家等の疑いがある建築物を漏れなく特定した後、建物の老朽度や危険度をランク付けし、周囲へ及ぼす影響を含めて客観的に把握する。



▲耕作放棄地のイメージ



閉会中の総務常任委員会調査結果報告

令和8年度教育行政方針

学校・園教育、社会教育、人権教育の方針説明

- 学校・園教育方針
家庭・地域・関係機関と連携・協力し、信頼される安全・安心な学校・園づくりの推進
- 社会教育方針
家庭・地域・学校・企業・関係機関が連携・協力し、社会全体で子どもたちの育ちを支え、学びあい、支えあう生涯学習の推進
- 人権教育方針
学校(園)・家庭・地域・企業・関係機関が連携・協力した取組の推進

現地視察

大滝たきのみやこども園、多賀ささゆり保育園、久徳うぐいすこども園、3園の視察を実施した。



▲大滝たきのみやこども園を視察のようす



▲多賀ささゆり保育園を視察のようす



▲久徳うぐいすこども園を視察のようす

教育総務課・学校教育課所管の事業概要

問：誰でも通園制度が、大滝たきのみやこども園だけになった理由は。

答：初めてということはどういう形になるのか想像もつかなかったため、一園からとなった。今後、状況・要望等があれば検討していく。

問：大滝たきのみやこども園・久徳うぐいすこども園には、不審者防止という意味で正門玄関に門扉がないので必要と思うが。

答：不審者対応として門扉の必要性を感じているが、お迎えの時間がまちまちであり、常時閉めることができないため、玄関・出入口を施錠して不審者の侵入防止を図っている。

生涯学習課所管の事業概要

問：中学校部活動のかたちが変わっていくという理解で良いか。

答：国の指針として「休日は完全に地域クラブに移行展開を目指す」となっている。中間評価をしながら部活動の改革を進めていく。

問：PTAや生徒たちはこの動きを知っているか。

答：令和5年にアンケートを実施した。今後も地域クラブ移行展開に向けて丁寧に説明会を実施していく。



▲現在の部活動のようす



園・学校給食で導入された「金芽米」について

経緯

今年度から、町内の園・学校給食に使用されている多賀町産米の栄養と旨み成分が多く含まれる「亜糊粉層」を残した「おいしい無洗米」へと精米されたものが提供されている。「金芽米」について理解を深めるため、東洋ライス株式会社を訪問した。



東洋ライス株式会社
昭和36年株式会社東洋精米製作所を設立
精米機器や選別機など製造販売。
無洗米・金芽米など米の加工販売。

会社訪問

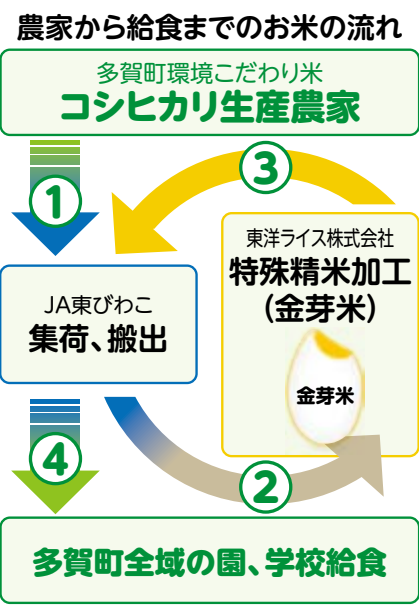
製造工程や品質管理について説明を受けた。原料の受け入れから製品化まで徹底した管理がおこなわれている。



▲製造工程や品質管理について説明を受ける



▲精米工場の玄米投入口



問：全国から集まるお米の中で、多賀町のお米が確実に多賀町へ戻ってくるのか。

答：お米にはバーコードで個別管理が行われており、加工前後に照合・確認している。工程は自動化されており、他のお米が混ざることはない。

加工工程で取り除かれた肌ヌカが、栄養分が豊富な天然の有機質肥料「米の精」として田んぼにかえされ、健康な稲を育てる。



▲加工工程で取り除かれた肌ヌカ

社員食堂で試食。金芽米は白米に近い食感で食べやすい。ロウカット玄米は、栄養を残しながら食べやすく加工されている。どちらもお米本来の美味しさを感じられる味であった。



▲東洋ライス株式会社の社員食堂

▲右側の白いお米が特殊精米加工(金芽米)、左がロウカット玄米

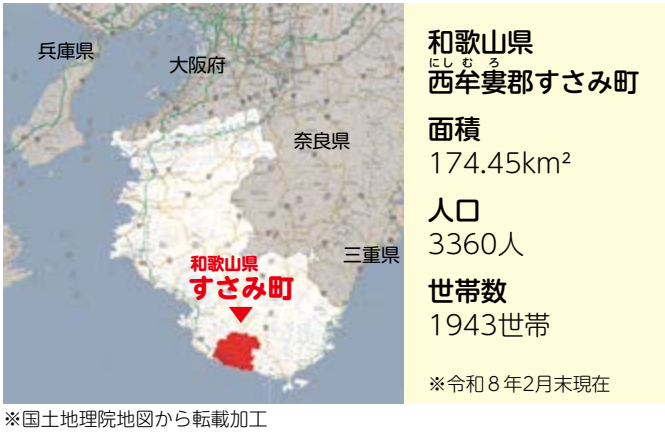


「すさみ町子育て世帯向け賃貸住宅整備事業」について

事業の経緯

南海トラフ地震で最大20mの津波被害が想定され、約1800人に被害が及ぶと言われているすさみ町は、「町民の命と財産を守る」という考えのもと、保育園移転、防災センター整備、給食センター、病院整備などを安全な場所へ集約。

さらに、高速道路のスマートインター整備もおこなわれたことにより、その周辺に子育て世帯向け賃貸住宅を整備し、“安全な場所に、安全な暮らしをつくる”防災を意識した町づくりを進められている。



工事について

第1期工事(平成29年)	第2期工事(令和2年)
間取り：2LDK(61.56m ²) 8戸 3LDK(76.56m ²) 8戸 事業費：2億8977万円	間取り：3LDK(70.46m ²) 12戸 事業費：2億4183万円

- 入札方法：公募型プロポーザル
- 財 源：社会資本整備交付金(補助率1/2)の活用 地方債(充当率100%・交付税措置なし)



▲サニーヒルズ立野の外観



▲建物内部のようす

問：賃貸住宅の管理を直営としている理由は。

答：民間委託では管理費用が高くなるため、直営としている。

問：入居の審査基準は。

答：18歳未満の子どもがいる世帯であること。また、婚姻届提出後5年以内、または事実上の婚姻関係にある期間が5年以内であること。

問：子育て世帯向け賃貸住宅の入居者は移住者が多いのか。

答：入居者の約半数が町外からの移住者。町外の賃貸住宅に住んでいた町内出身者が入居するケースもある。

問：第2期で3LDKのみとした理由は。

答：3LDKの希望者が多く、評価も

高いため。家賃は2LDKと比べて約1万円高い程度である。

問：応募状況や待機状況は。

答：現在は満室。待機者はエントリーシートで管理しており、空きが出た際に順次案内している。

多賀町議会議員の活動報告

5月13日



和歌山県視察研修1日目
(すさみ町子育て世帯向け賃貸住宅整備事業について)

5月14日



和歌山県視察研修2日目
(金芽米について)

5月26日



令和8年度町村議会議長・副議長研修会

5月30日



久徳うぐいすこども園 春の親子お楽しみ会

6月25日



近江路交通マナーアップ運動

7月8日



新人議員研修会



教えて・調べて! 議員さん!



より良い議会運営のための特別企画

5月25日に議会改革特別委員会が開催され、議員報酬の見直しの取り組みについての審議がスタートしました。議員報酬の見直しの作業部会も4人のメンバーで進めてまいります。経過は議会広報を通じて皆さんに報告いたします。

広報常任委員会でインタビューしてきました!

より良い『議会だより』を目指すため、インタビューを実施しました。今回いただいた町民の皆さんのご意見や考えを掲載いたします。

例 えば「35歳・2児のママ、町議会議員に挑戦」や「40歳・パパ議員の1日」といった4コマ漫画や特集があると、議員を身近に感じられ、「自分でもできるかもしれない」と思えるきっかけになるのではないのでしょうか。

40代女性



箇 条書きなど、短文で理解できる文面と写真やイラストなどを取り入れわかりやすい表記が読みやすい。関心がある情報の特集、知って得する情報や困りごとの解決につながる情報などを取り入れると興味を持てる。

40代女性



何 が決まったのかではなく、なぜ決まったのか、その理由と私たちの生活にどう関係するのかを知りたい。

40代女性



地 域住民の方へ町民の目線でインタビューをおこない、抱えている問題・課題を解いていくページを設けることで議会だよりに関心を持ってもらえるのでは?

40代女性



議 員数は人口に見合った人数、年齢層が必要。地域でのコミュニケーション力があり町民の多様な要望を議会に反映できる人が必要、そんな方が議会に興味を持ってもらえる広報誌を期待します。

60代男性



若 者人口が減少してきており、一度町から出たとしても帰ってきたくなくなるような魅力ある、そして活気あるまちづくりについて、行政と議会の取り組みや情報を記載してほしい。

40代女性



議 会も色々な変化に順応して行く必要があり、より良い議会にしていくなための取り組みは良い事だと思う。

40代女性



議会を傍聴してみませんか?

議員や行政は、どんなまちづくりを考えているのか、直接、見て、聞くことができます。

座席は21席。
途中入退場も可能、
予約も不要です!!
どなたでもお気軽に
お越しください。

9月定例会の予定 ※日程は変更になる場合があります

9月4日金	9:30~ 定例会開会	町長が町政報告と議案提案をおこないます
9月7日月	9:30~ 一般質問	議員が町政について質問します
9月8日火	9:30~ 一般質問	
9月29日火	13:30~ 定例会閉会	初日に提案された議案を採決します



編集後記

今回の議会だよりでは、定例会の内容をはじめ、学校・園給食への金芽米の採用や、子育て世帯向け賃貸住宅整備事業の視察研修について掲載しました。研修で得た学びを今後に生かし、より良いまちづくりにつなげていきたいと考えています。

議会広報は、議会で何が話し合われ、どのような決定がなされたのかを、町民の皆さんに分かりやすくお伝えする「あなたと町政を結ぶ情報誌」。

これからも、読みやすく親しみやすい紙面づくりを目指してまいります。

広報常任委員 神細工 宗宏

お詫びと訂正

「こんにちは議会です!! No.189」の11ページ「一目でわかる審議結果」掲載の議案「令和8年度多賀町高齢者医療事業特別会計予算について」は「令和8年度多賀町後期高齢者医療事業特別会計予算について」でした。お詫びして訂正いたします。

2026年8月 こんにちは議会です!! No.190

発行/多賀町議会 〒522-0341 滋賀県犬上郡多賀町多賀324番地
電話 0749-48-8126 FAX 0749-48-8131 有線 2-2011

編集/議会広報常任委員会 多賀町議会ホームページ/https://www.town.taga.lg.jp/



多賀町議会ホームページ

QRコードを読み取るか「多賀町議会」で検索!!

多賀町議会

検索